

部局名

企画部

執行方針

企画部は、平成27年度に中間見直しを行った「第五次長期総合計画（後期計画）」及び人口減少問題に総合的かつ計画的に取り組んでいくため新たに策定した「新居浜市総合戦略」を着実に推進するため、政策の総合調整を図り、目指す将来都市像の実現に向けまして、引き続き事業の選択と集中に努め、持続可能なまちづくりに取り組みます。

そのためには、更なる行政経営改革の推進や効果・効率的な財政運営による健全財政の維持、広報・広聴機能の強化、基幹業務システム等の安定的な運用による行政機能の向上に努めてまいります。

また、将来の本市の規模に見合った施設への再編を行う「公共施設再配置計画」の策定に取り組むほか、えひめ国体の開催準備や別子銅山の近代化産業遺産の保存・活用等についても、具体的な取組を進めてまいります。

番号	課所名	項目名	施政方針	重要・懸案		その他	目標管理
				○・新・廃	類別		
1	総合政策課	第五次長期総合計画の着実な推進	○				○
2		行政改革大綱2016の着実な推進	○				○
3		荷内沖埋立事業		○	議会答弁・懸案事項		
4		総合運動公園構想の策定（河川敷公園除く）	○	○	公約・議会答弁		○
5		瀬戸・寿上水道問題	○	○	議会答弁・監査・懸案事項		
6		政策懇談会の設置	○	廃止	公約		
7		ワンストップサービスの拡充	○	廃止	公約・議会答弁		
8		公共施設再配置計画の策定	○	新規	議会答弁		○
9	秘書広報課	コミュニケーション型広報の推進	○				○
10	財政課	公会計制度改革に伴う財政諸表4表の作成				○	
11		公債費負担の軽減（繰上償還に伴う財政健全化計画の適正管理）		廃止		○	
12		使用料・手数料の見直し		新規		○	
13		地方公会計の整備（固定資産台帳と複式簿記による財務書類の整備）				○	
14	情報政策課	行政機能の向上	○				○
15		情報セキュリティ対策の推進	○				
16	別子銅山文化遺産課	近代化産業遺産の保存・活用の充実	○				○
17	港湾管理課	東予港（東港地区）臨海工業用地造成事業				○	
18	国体推進室	愛顔つなぐえひめ国体の開催	○	○	公約		○
19	地方創生推進室	新居浜市総合戦略の着実な推進	○	新規	議会答弁		
20		CCRC基本構想の策定	○				○
21		ブランド戦略の策定	○				○

平成28年度部局執行方針

部局名	総務部
-----	-----

執行方針

総務部は、職員、行政組織、庁舎、契約、財産、また市税の賦課徴収及び税外債権の適切な管理によって、円滑な行政執行を推進いたします。

そのため、組織の効率化と職員の育成及び健全財政の維持に向け、職員研修の充実、市税等の徴収率の向上、市有財産の有効活用などに取り組んでまいります。

また、平成28年4月より施行されます、「能力及び実績に基づく人事管理の徹底」等を主な趣旨として改正された地方公務員法に留意しながら、市役所再生の一環といたしまして、チャレンジ精神にあふれ、コスト意識を持ち、時代に即応した、いわゆる3C職員の育成を推進してまいります。

番号	課所名	項目名	施政方針	重要・懸案		その他	目標管理
				○・新・廃	類別		
1	総務課	障がい者雇用の推進		廃	新政策		
2	人事課	定員管理計画の策定				○	
3	人事課	人材育成の推進（人事マネジメントの見直し）	○	○	公約		○
4	契約課	入札制度の改善		○	議会答弁、監査		○
5	管財課	市有財産の有効利用	○				○
6	管財課	財産台帳の整理		○	懸案事項		○
7	市民税課	ご当地ナンバープレート交付事業の実施	○	廃		○	
8	資産税課	公平かつ適正な課税の実施				○	
9	収税課	公売の実施	○	○		○	○
10	債権管理対策室	債権管理事務執行体制の確立	○	○		○	○

部局名

福祉部

執行方針

福祉部は、「誰もが健康で、生きがいと安心感のある暮らしの実現」をめざし、支援の必要な高齢者や障がい者、子ども、女性など社会的弱者の課題に対応するとともに、特に、総合戦略の推進を図るため、子育て支援の充実と健康長寿社会の実現に向けて取り組んでいく。

現状では、地域の支え合いの仕組みや健康づくりについてのネットワークが十分ではなく、高齢者の生きがい、認知症などの問題、子育て家庭や生活困窮者の問題など多岐にわたる課題が顕在化している。また、本市の65歳の健康寿命は、全国平均、県平均を下回っており、がん検診の受診率もまだまだ低く、市民の健康に対する意識改革や給付の適正化が求められている。

このことから、各分野において、関係部局が連携し広く横断的な施策展開を図るとともに、健康寿命の延伸に向けた市民の健康づくりの推進、介護予防事業への積極的取組み、また、子育て支援策として、子ども医療費助成や急患センターの休日夜間診療の拡充などに取組み、積極的な施策展開を進めていく。

番号	課所名	項目名	施政方針	重要・懸案		その他	目標管理
				○・新・廃	類別		
1	地域福祉課	民生委員児童委員一斉改選				○	
2	生活福祉課	生活困窮者自立相談支援事業の円滑な実施	○	○	議会答弁		○
3	介護福祉課	介護給付適正化事業の推進	○				
4		高齢者福祉センターの管理運営改善への取組		新規	監査指摘・懸案事項		
5	地域包括支援センター	介護予防・日常生活支援総合事業への円滑な移行	○	○	議会答弁・懸案事項・新政策		○
6		地域包括ケアシステムの構築	○				
7	子育て支援課	子ども・子育て支援新制度施行への円滑な移行	○	廃止	公約・新政策		
8		東新学園の建て替え		○	議会答弁・懸案事項		○
9		地方創生に向けた子育て支援の充実	○	新規	公約・議会答弁・新政策		○
10		保育所保育料の収入未済額の減額		○	監査指摘・懸案事項		
11	国保課	医療費適正化事業の推進	○				
12	保健センター	救急医療体制の確保	○				
13		健康都市づくりの推進	○	○	公約・新政策		

執行方針

市民部は、長期総合計画フィールド6（自立協働）に掲げている「多様な地域主体が自立連携する協働型社会の実現」をめざすため、市民生活における、安全安心のまちづくりを最優先に、安全安心な生活空間の形成、地域コミュニティの充実、人権の尊重、男女共同参画、多様な主体による協働の推進などの課題に取り組んでいく。

特に、今年度も引き続き地域コミュニティの再生を最重要課題とし、政策懇談会の提言を踏まえ、協議会型のまちづくりを推進するため、地域自主組織について検討を進めていく。また、国体開催に向けて、おもてなしの心を醸成し、花いっぱいのもちづくり事業の拡充を目指す。

リニューアルしたまちづくり協働オフィスについては、市民活動者のネットワークづくりを進め、市民活動の活性化と連携強化を図る。

また、男女共同参画の意識の高揚については、男女共同参画社会の実現に向けた啓発活動、女性の活躍促進に積極的に取り組む事業所の認証・支援、イクボスの育成、独身男女の出会いの場の創出に取り組んでいく。

また、防災、減災に関する市民意識の醸成を図り、自らの命を守るために何が必要かを考え、実践できるよう、単位自治会レベルの自主防災組織結成に取り組む。これらはいずれも、部局を越えた横断的な連携が必要となることから、関係部局との関係性の構築を図り、各種施策を展開していくこととする。

番号	課所名	項目名	施政方針	重要・懸案		その他	目標管理
				○・新・廃	類別		
1	地域コミュニティ課	地域コミュニティの再生	○	○	公約・議会答弁		
2		まちづくり協働オフィス事業	○	○	議会答弁		
3		花いっばいのもちづくり事業	○	○	新政策		○
4	人権擁護課	人権教育・啓発の推進	○				
5		住宅新築資金等貸付金の償還推進		○	議会答弁・懸案事項		○
6		愛媛県人権対策協議会新居浜支部の機能回復		○	懸案事項		
7	男女共同参画課	男女共同参画の意識の高揚	○	新規	議会答弁		○
8		女性の政策・方針決定の場への参画促進	○				
9		DV対策（支援及び予防）の推進	○				
10	市民課	窓口市民満足度の向上		○	議会答弁		○
11	防災安全課	単位自治会レベルの自主防災組織結成促進		○	懸案事項		○
12		防災士の養成と組織化による活動促進		○	懸案事項		
13		災害時応援協定のネットワーク化推進		○	懸案事項		
14		防犯カメラの設置等による犯罪防止活動の推進		○	議会答弁		
15		空き家・老朽家屋への対応方針の検討	○	廃止	議会答弁		

平成28年度部局執行方針

部局名

環境部

執行方針

環境部は、環境基本条例に基づき策定した「第2次新居浜市環境基本計画及び新居浜市環境保全行動計画」に基づき、生活及び地球環境の保全や循環型社会の形成に向け取り組んでいく。

環境保全活動やごみ減量等に対する取り組みは、市民や事業者一人ひとりが意識を高め、環境問題を自らの課題として捉えることにより、ライフスタイルや事業活動を見直し、行動に移してもらう必要があり、それを促す取り組みとして、「にはま環境市民会議」や「新居浜市地球高温化対策地域協議会」とも連携し、市民・事業者・行政の協働による環境活動を一層推進していく。

また、生活環境関連施設では、老朽化対策として清掃センターの基幹的設備改良工事や衛生センターでのし尿・浄化槽汚泥を下水処理場で共同処理するための設計検討を進めるとともに、公共下水道事業については、人口普及率の向上と経営健全化及び公営企業会計導入に向けた資産調査等に取り組んでいく。

番号	課所名	項目名	施政方針	重要・懸案		その他	目標管理
				○・新・廃	類別		
1	環境保全課	墓園・墓地の適正管理	○	○	議会答弁・懸案事項		○
2	ごみ減量課	ごみ減量化推進	○	○	公約・議会答弁		○
3		ごみ有料化		○	議会答弁・懸案事項		○
4		地域環境の美化	○				
5	環境施設課	長寿命化対策の推進	○				
6		し尿及び浄化槽汚泥の汚水処理施設共同整備事業	○	○	議会答弁		○
7	下水道建設課	公共下水道事業(汚水施設)・浸水対策事業(雨水施設)	○	○	公約・議会答弁		
8	下水道管理課	下水道事業経営の健全化	○	○	議会答弁・懸案事項		○
9		下水処理場改築事業	○				○

部局名

経済部

執行方針

経済部は、市長が施政方針で示したように、平成28年度を「再生から創生への躍進の年」と位置づけ、地域再生への取組を総合戦略が目指す地方創生へと深化させ、新居浜市総合戦略に掲げる「住みたい、住み続けた、あかがねのまち」の実現を目指すための施策を展開してまいります。

具体的には、総合戦略の基本目標1に掲げられている「新たな雇用を創り出し、地元産業を振興する」ため、ものづくり産業の振興、新産業の創出、創業への支援、地元産業の振興、住友各社との連携強化と企業誘致の促進の施策を展開し、経済の再生につなげてまいります。

また、基本目標2に掲げられている「居住地・観光地としての魅力を高め、定住人口・交流人口を拡大する」ため、観光振興による交流人口の拡大、本市出身のUターン促進や本市への定住促進、雇用環境整備に対する取組を行ってまいります。

その他、商業、農林水産業、運輸交通体系の整備、別子山地域振興策に取り組み、地域産業活性化を推進してまいります。

番号	課所名	項目名	施政方針	重要・懸案		その他	目標管理
				○・新・廃	類別		
1	産業振興課	住友各社及び地元企業等の連携強化	○	○	公約・議会答弁		
2		企業誘致及び企業留置の推進	○	○	公約・議会答弁		○
3		商店街の活性化	○	○	公約・議会答弁		○
4		地元産業を支える支援機関等の連携強化		新規	議会答弁		
5		水素社会実現に向けた取組の推進	○	新規	新政策		
6		雇用対策の充実	○	新規	新政策		○
7	運輸観光課	マイントピア別子改修事業		廃止			
8		マイントピア別子への誘客	○	新規	議会答弁・公約		○
9		筏津山荘改築事業		廃止			
10		旧別子観光センター跡地整備事業	○	新規	議会答弁・懸案		○
11		公共交通体系の確保・維持（生活路線バス、デマンドタクシー）	○	○	議会答弁・公約		○
12		観光宣伝の充実	○	○	議会答弁・公約		
13		新居浜ブランドの創出・育成	○	○	公約		
14	農林水産課	農林水産業の振興と地産地消の推進	○	○	公約、議会答弁		
15		漁業生産基盤の整備	○				○
16		有害鳥獣の被害対策強化	○	○	公約		○
17	別子山支所	地籍調査事業		廃止		○	○
18		森林の整備		○		○	○
19		地域おこし協力隊	○				

部局名

建設部

執行方針

建設部は、「人が集い、快適で利便性の高い都市の実現」に向けて取り組みます。
 人口減少、高齢化社会の到来を見据え、持続可能なコンパクトなまちづくりを目指し、立地適正化計画の策定に着手します。駅南北一体化による新都市拠点の形成を図るため、駅南地区の整備について「新居浜駅周辺まちづくり協議会」や多方面からの意見や議論をいただき、より具体的な案を検討してまいります。
 道路整備につきましては、「上部東西線」「角野船木線」等の整備を進め、角野船木線の平成28年度開通を目指してまいります。また、「国道11号新居浜バイパス」「郷松の端線」「西町中村線」等の幹線道路につきましても積極的に国・県と協力して整備を促進してまいります。
 安心な住宅の整備につきましては、治良丸南団地の建替を行うとともに松原団地等の耐震改修を推進します。また、老朽空き家対策につきましては、空家等対策計画を策定し、地域の安全確保と住環境の向上に努めてまいります。

番号	課所名	項目名	施政方針	重要・懸案		その他	目標管理
				○・新・廃	類別		
1	都市計画課	駅南北一体化による新都市拠点の形成	○	○	議会答弁・懸案事項		
2		立地適正化計画の策定	○	新規	議会答弁・懸案事項		○
3		都市計画マスタープランの見直し		廃止	議会答弁		
4		用途地域及び特定用途制限地域の見直し	○	○	議会答弁		
5		都市公園の整備（神郷公園）	○	○	公約・議会答弁		
6		駅周辺整備事業		廃止	公約・議会答弁		
7	国土調査課	地籍調査の推進	○	○	議会答弁		
8	道路課	上部東西線の整備	○	○	公約・議会答弁		
9		角野船木線改良事業	○	○	公約・議会答弁		
10		主要幹線道路の整備促進	○	○	公約		
11		安全で快適な自転車利用環境の創出	○	新規	公約・議会答弁		
12		自転車走行空間整備計画の策定		廃止	公約		
13	建築住宅課	市営住宅の住環境整備	○	○	公約・議会答弁		
14		公営住宅建替推進事業	○	○	公約		○
15		公営住宅入居者の高額所得者への対応		○		○	
16	建築指導課	民間木造住宅の耐震化促進	○	○	議会答弁		
17		空き家対策の推進	○	新規	議会答弁・懸案事項		

平成28年度部局執行方針

部局名

議会事務局

執行方針

議会事務局は、市議会の最高規範である議会基本条例に定める議会の活動原則に基づき、開かれた議会を目指すとともに、政策立案機能の強化に努めるなど引き続き議会の活性化を図っていく。

具体的な取り組みとして、これまで3回実施してきた「市民との意見交換会」は、上部・川西・川東といった地区別の開催や各種団体との意見交換などを検討し、より身近で建設的な意見交換となるよう開催方法を見直していく。また、市民の市議会に対する関心を一層高めるため、毎月市政だよりに掲載している「市議会だより」の中で、主な一般質問の質問と答弁の要約を紹介できるよう取り組む。

平成17年度以降、予算執行を自粛してきた議員の海外行政視察は、平成27年度で廃止することとなったが、平成28年度からは、新たに「議員個人研修費」1人当たり9万円の予算を設け、個々の議員の政策立案能力の向上に向けた研修の充実を図ることとしており、引き続きチェック機関としての議会の権能の強化に努める。

番号	課所名	項目名	施政方針	重要・懸案		その他	目標管理
				○・新・廃	類別		
1	議事課	議会の活性化				○	○

部局名

水道局

執行方針

水道局は、安全で良質な水の安定供給に向けて取り組んでまいります。

まず、水道事業の経営基盤の強化を図り、また、公平公正な経営を推進するため、瀬戸寿上水道問題については、庁内検討委員会での議論を通じて、組合の水道委員会での協議を加速させて一日も早い問題解決に繋げていきます。

また、中間見直しを行った水道ビジョンに基づき事業を実施し、平成27年度に策定した「応急給水計画」に基づき、訓練の実施と市長部局との調整を行います。

次に、上水道の安定供給に向けて、施設整備につきましては、災害に強い上水道の実現のため、効率的に老朽施設の更新や耐震化を推進し、ライフライン機能強化を図ります。管路更新・耐震化につきましては、平成27年度に策定した「管路更新・耐震化計画」に基づき、計画的な管路の整備促進に努めてまいります。

さらに、いつでも安心して飲めるおいしい水の提供につきましては、水道施設監視システム、自動水質測定装置、監視カメラ等を適正に運用することにより、引き続き、安心して安全な給水に努めてまいります。

また、工業用水道につきましても、老朽化した工業用水道施設の耐震化が必要なことから、平成27年度に策定した「工業用水道事業施設の更新事業に関する基本計画」に基づき、配水池の耐震補強工事を着実に実施するとともに、管路については、試掘等現地調査を行うなど、更新事業を計画的に推進し、安定供給に向けて取り組んでまいります。

番号	課所名	項目名	施政方針	重要・懸案		その他	目標管理
				○・新・ 廃	類別		
1	水道総務課	瀬戸・寿上水道問題への取り組み	○	○	議会答弁・監査・懸案事項		
2		中間見直しを行った新居浜市水道ビジョンへの取り組み	○				○
3		地方公営企業新会計基準の適用				○	
4		水道料金等徴収業務の包括的業務委託の推進				○	
5		応急給水計画に基づく訓練と調整	○			○	
6	工務課	施設の整備促進（新山根・金子山・滝の宮）	○	○	議会答弁・懸案事項		○
7		管路更新・耐震化計画に基づく整備促進	○	○	議会答弁・懸案事項		○
8	水源管理課	上水道の安定供給	○				
9		工業用水道事業施設更新事業の推進	○	○	懸案事項		○

執行方針

教育委員会は、未来を担う子どもたちが、自立して社会で生きていく力を身に付けるため、学校図書館の機能充実を図るほかあいさつ運動・ふるさと学習などを中心とした持続可能な開発のための教育を学校・家庭・地域が一体となって推進していく体制づくりを進める。

また、障がいや発達課題のある子どもたちが地域でともに育ち、学べる環境づくりのため、特別支援教育についても、積極的に取り組んでいく。

しかしながら、学校をはじめ施設の老朽化が進んでおり、今後も、整備・更新が必要になっていることから、引き続き、教育施設・体育文化施設等の整備を図り、市民の芸術文化・生涯スポーツ活動への支援を行うとともに、児童生徒が安全で快適な教育を受ける環境整備に取り組んでいく。

番号	課所名	項目名	施政方針	重要・懸案		その他	目標管理
				○・新・廃	類別		
1	社会教育課・学校教育課・スポーツ文化課・図書館	教育施設、体育文化施設の整備促進	○	○	懸案事項		
2	社会教育課・学校教育課・スポーツ文化課	教育施設の借地解消		○	懸案事項		
3	社会教育課	地域課題を解決する住民活動の推進	○				
4		生涯学習関連施設・機能の充実	○				
5		高齢者生きがい創造学園の運営の検討		○	懸案事項		
6	社会教育課 学校教育課	家庭・地域の教育力の向上	○	○	公約		○
7	学校教育課	子どもの安全・危機管理	○				
8		公立幼稚園のあり方について		○	議会答弁・新政策		
9		持続可能な開発のための教育（ESD）・ふるさと学習の推進	○	○	公約		
10		小中学生の学力向上	○	○	公約		
11		学校図書館機能の充実	○				
12	発達支援課	特別支援教育の充実と一貫した支援システムの構築	○				
13	図書館	幅広い利用者への利便性の向上を図る	○				
14		ふるさと学習の支援				○	○
15	学校給食課	学校給食多子世帯支援事業の推進	○				○
16	学校給食課	学校給食施設建設計画の検討	○	○	議会答弁		○
17	スポーツ文化課	運動部活動競技力向上の推進	○	○	公約		
18		郷土美術館廃止に伴う新施設での館蔵品展示・円滑な移管	○	廃止	懸案事項		○
19		郷土資料室の運営と活用	○			○	
20	総合文化施設・美術館管理課	総合文化施設・美術館の開館	○	廃止	公約・議会答弁		○
21	総合文化施設・美術館管理課	学校等と連携した事業の推進				○	

部局名

消防本部

執行方針

消防本部は、火災等の各種災害から市民を守るため、第五次長期総合計画に基づき、「消防体制の充実」に向けて取り組んでいく。

近年、消防行政を取り巻く環境は大きく変化しており、南海トラフを震源とする巨大地震の発生が危惧される中、記録的な集中豪雨による土砂災害や台風などの自然災害、大規模火災をはじめ人為的な災害も頻発していることを踏まえ、警防予防体制及び救急救助体制の充実強化に取り組むとともに、消防救急無線デジタル方式の運用開始に伴い、高度情報化の推進を図る。

また、「新居浜市防災拠点施設建設基本計画」に基づき、体験型防災センターを併設した総合的な防災拠点施設建設を進めるため、基本設計・実施設計に取り組み、市民の安全と安心のまちづくりの実現に向け関係部局と連携を密にし、更なる消防防災体制の強化を図っていく。

番号	課所名	項目名	施政方針	重要・懸案		その他	目標管理
				○・新・廃	類別		
1	総務警防課	総合的な防災体制の強化		○	議会答弁		
2		消防団の活性化		○	議会答弁		
3		専門職員の養成	○	○	懸案事項		
4		救急体制の充実	○	○	議会答弁		○
5		警防体制の充実	○				
6		南消防庁舎の整備		○	議会答弁		
7		防災拠点施設の建設	○	○	議会答弁・懸案事項		○

資料1

平成28年度部局執行方針

部局名

出納室

執行方針

出納室は「厳正かつ効率的な会計事務」を確実に執行するため、現金及び物品の出納・保管並びにこれらに関する会計事務について適正な処理に努め、出納員・会計職員に対しても随時指導してまいります。支出証憑の審査にあたりましては、法令等または契約に違反しないか、正当な債権者であるか、金額の算定に誤りがないかなど厳正なチェックを行い、支払遅延防止法に抵触しない迅速・適正な支払を実施してまいります。

なお、支払証憑作成関係事務につきましては、昨年度には確認書の簡素効率化を図り、3月末には出納事務マニュアルもリニューアルしたところであり、今後も日常の審査業務等を通じて見直しを図ってまいります。

また、公金の保管につきましては、「ペイオフ全面解禁対応方策」を順守し、安全かつ確実な管理運用に努めてまいります。

公金（現金）の取扱いにつきましては、出納事務説明会や文書による指導に加え、公金収納業務のある課所室への実地検査を引き続き実施し、公金取扱い状況をチェックしてまいります。

番号	課所名	項目名	施政方針	重要・懸案		その他	目標管理
				○・新・廃	類別		
1	出納室	厳正かつ効率的な会計事務の執行				○	○

平成28年度部局執行方針

部局名	監査委員事務局
-----	---------

執行方針

監査委員事務局は、平成28年度の監査実施においては、今まで以上に指摘にとどまらず、指導に重点を置いて実施いたします。

特に、重点項目として次の6項目について取り組んでまいります。

- 1 予算執行方針を踏まえ、行政改革及び効率的な行財政の執行がなされているか、経済性、効率性、有効性といった行政監査的な視点から実施する。
- 2 法令遵守に基づく正確な事務処理が行われているか、特に、①収入事務、②補助金交付事務、③契約業務、④物品管理、⑤公有財産の管理については、共通監査項目として、確認を行う。
- 3 ①施設の管理運営状況、②滞納債権の管理状況、③業務委託契約の適正執行について、平成28年度の重点監査項目とし、それぞれ上記1及び2の視点等から確認を行う。
- 4 地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき健全な財政運営が行われているか、4つの財政指標算出が適正になされているかを検証する。
- 5 前年度定期監査の指摘については指摘後の対応及び再発防止策（内部統制システムとして業務の適正化を確保するための体制が構築されているか）等について検証を行う。
- 6 行政の透明性確保と適正な運営に資するため、監査の結果について、市長をはじめ、関係機関に報告するとともに、各公民館や本市のホームページ等を通じ市民に公表する。

番号	課所名	項目名	施政方針	重要・懸案		その他	目標管理
				○・新・廃	類別		
1	監査委員事務局	平成28年度 監査実施計画				○	

執行方針

農業委員会事務局は、かけがえのない農地と担い手を守り、力強い農業を作る架け橋になることを確実に実行するため、農業委員を中心に関係機関・団体の協力を得ながら農業・農家の利益代表機関としての取り組みを適切かつ積極的に進めていく。

しかしながら、農業従事者の減少や高齢化、耕作放棄地の増加、鳥獣被害の拡大、TPPをはじめとする国際化の進展など、農業・農村を取り巻く環境には課題が山積みしており、情勢は依然として厳しいものがある。こうした課題を解決していくために、農業の重要性や農業が持つ多くの役割について広く市民に理解を求めると共に、関係団体等とも連携しながら対応をしていく。

加えて、持続可能な農業を実現するために、改正農地法等の適正かつ効果的な運用に努めるとともに、農地中間管理機構と連携して「人・農地プラン」に基づく農地の有効利用を促進し、併せて担い手の育成と経営安定等に取り組んでいく。

番号	課所名	項目名	施政方針	重要・懸案		その他	目標管理
				○・新・廃	類別		
1	農業委員会事務局	農地法関係の適正な運用				○	
2		農政活動の推進				○	
3		農地の利用集積及び優良農地の確保				○	
4		景観形成作物取り組み事業				○	
5		農業委員への女性・青年農業者等の登用				○	○

部局名

新居浜港務局

執行方針

港務局では、第5次長期総合計画に示した「産業と安心した市民生活を支える港湾」の実現に向けて「物流の高度化・多様化への対応」と「持続可能な産業の発展と災害に強いまちづくりを支える港湾の整備」を目標とし、海陸の物流の結節点として、また、市民に身近な、潤いと活力に満ちた港づくりを推進します。

具体的には、物流のグローバル化、多様化に対応した公共ふ頭の整備と時流にマッチした港湾計画への見直し、港湾・海岸保全施設の適切な維持管理や長寿命化対策の実施、さらには、大規模災害発生時における緊急支援物資等、港湾が果たさなければならない機能を十分に発揮できるように積極的に取り組みを進めてまいります。

今年度は、昨年度に引き続き災害復旧及び垣生第1岸壁防舷材改良を進めるとともに、東港地区における港湾施設の耐震補強と海岸堤防等の長寿命化計画策定並びに平成29年に開催される愛媛国体に向けたマリーナ施設の整備を行います。

次に港湾計画につきましては、内港地区において工業用地を造成するため、軽易な変更に向けた取り組みを進めます。

懸案である港湾計画の改訂につきましては、海上輸送の質及び量の変化への対応と臨海部に集積した「ものづくり産業」の国際競争力向上と持続的な成長の確保・誘導に向けて引き続き関係機関や関連企業との協議・調整を進めます。

番号	課所名	項目名	施政方針	重要・懸案		その他	目標管理
				○・新・廃	類別		
1	港湾課	海岸保全施設の長寿命化計画の策定	○				
2	港湾課	港湾施設の適切な管理と長寿命化	○				
3	港湾課	新居浜港港湾計画の見直し	○				○
4	港湾課	多目的国際ターミナル整備事業の推進		○	議会答弁		
5	港湾課	港湾施設の耐震補強	○	新規	懸案事項		

平成28年度部局執行方針

部局名	選挙管理委員会事務局
-----	------------

執行方針

選挙管理委員会事務局は、選挙事務の適正な管理執行を確実に実行する事が重要であり、平成28年度執行予定の、参議院議員通常選挙、新居浜市長選挙、愛媛海区漁業調整委員会委員選挙の適正な執行を第一に取り組みを行う。また、今年度は「18歳選挙権拡大」の初年度となることから、若者の投票率向上のため一層の選挙啓発にも取り組んでいく。

番号	課所名	項目名	施政方針	重要・懸案		その他	目標管理
				○・新・廃	類別		
1	選挙管理委員会事務局	参議院議員通常選挙の執行				○	
2		新居浜市長選挙の執行				○	
3		愛媛海区漁業調整委員会委員選挙の執行				○	
4		投票率向上のための諸施策の検討		○	議会答弁		
5		フェイスブックを活用した選挙啓発		廃	議会答弁		